

子と母親の生活パターンの実態①

母親：正規労働者(フルタイム)

子：保育園児

(データ出典)

※1 「第3回幼児の生活アンケート・国内調査」(平成17年、Benesse教育研究開発センター)より。

※2 「平成18年地域児童福祉事業等調査結果」(厚生労働省)より。

※3 「平成18年社会生活基本調査」(総務省)より。

※4 「共働き夫婦の仕事と家庭生活に関する調査」(平成17年、第一生命経済研究所)より。

※5 「子育て支援等に関する調査研究報告書」(平成15年、UFJ総合研究所)より。

※6 「健康に関する世論調査」(平成17年、東京都)より。

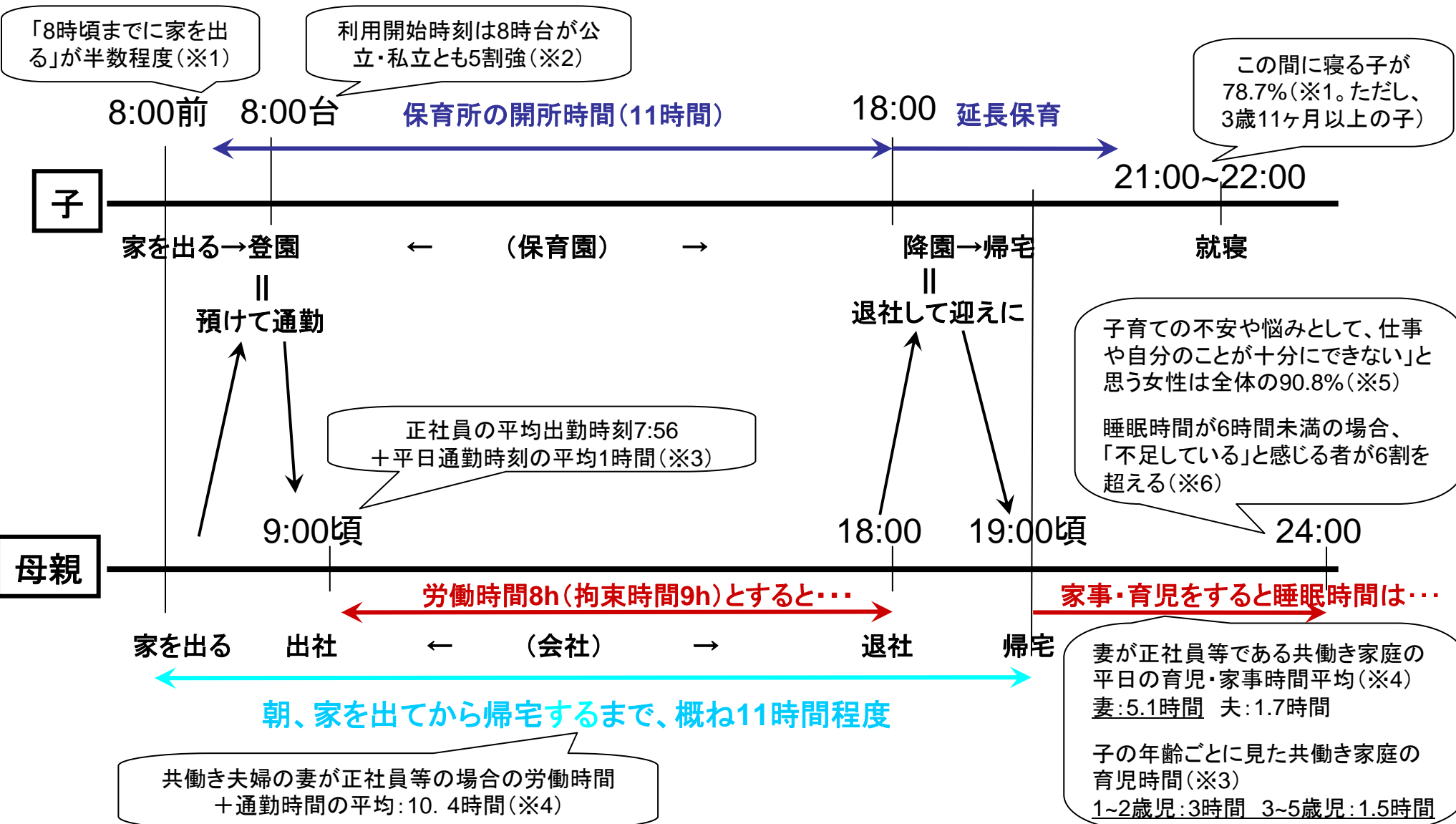
「8時頃までに家を出る」が半数程度(※1)

利用開始時刻は8時台が公立・私立とも5割強(※2)

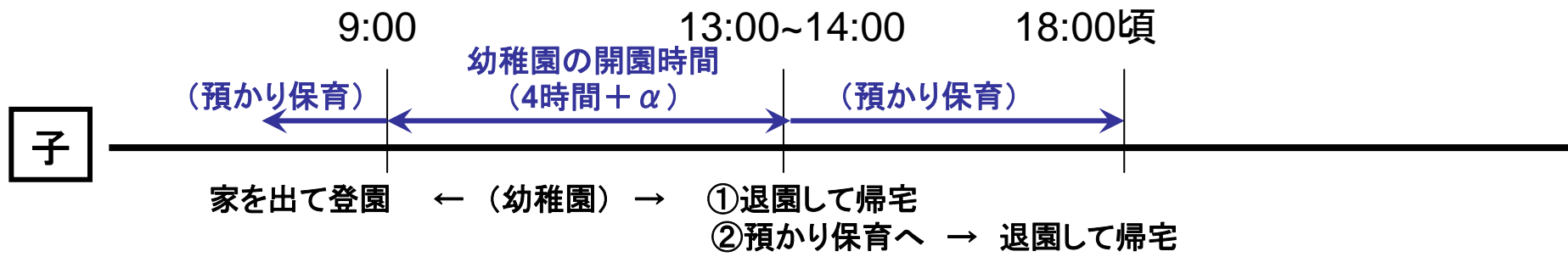
この間に寝る子が78.7%(※1。ただし、3歳11ヶ月以上の子)

子育ての不安や悩みとして、「仕事や自分のことが十分にできない」と思う女性は全体の90.8%(※5)
睡眠時間が6時間未満の場合、「不足している」と感じる者が6割を超える(※6)

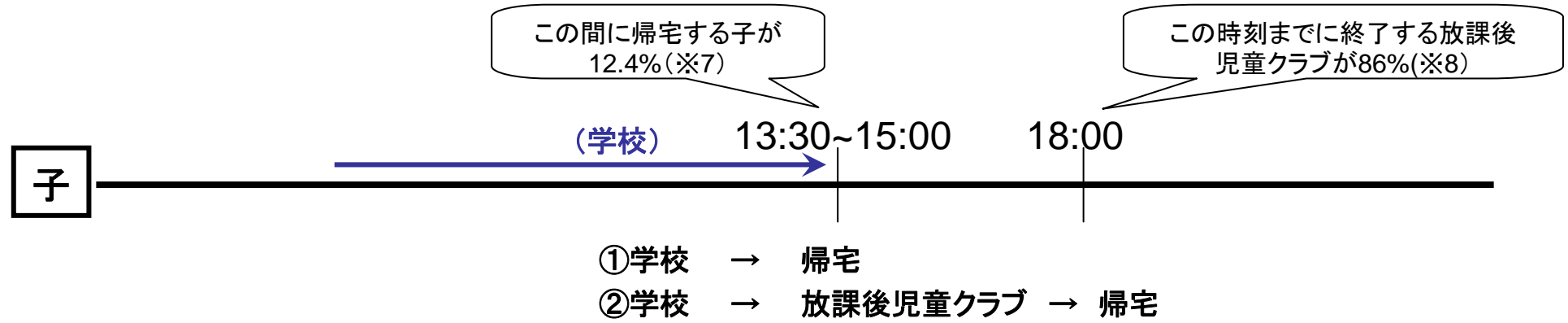
妻が正社員等である共働き家庭の平日の育児・家事時間平均(※4)
妻:5.1時間 夫:1.7時間
子の年齢ごとに見た共働き家庭の育児時間(※3)
1~2歳児:3時間 3~5歳児:1.5時間



子の生活パターンの実態② 子:幼稚園児



子の生活パターンの実態③ 子:小学校低学年



(データ出典)
 ※7 「小学生の放課後の過ごし方に関する調査」(平成19年、NTTリゾナント、三菱総研)より。なお、調査対象は小学1年生から6年生までであり、1~3年生が22.1%を占めた。
 ※8 「家庭・地域の教育力の向上に関する特別委員会」第10回(H18.5.22)提出資料より。